

猪苗代水力電氣株式會社土木工事

計 議 土木學會誌 第二卷第三號 大正五年六月

著 者 工 學 士 須 山 英 次 郎

841

本會誌第一卷第四號ニ掲載ノ著者報告ニ對シ工學士金森誠之君ノ精細ニシテ且ツ有益ナル御意見ヲ拜讀スルヲ得タルハ著者ノ深謝スル處ナリ左ニ各條項ニ付キ答フル所アラントス

一 門扉設計ニ付キ動壓力ハ門扉ノ背後ノ水ノ平均速度ヲ以テシテ $p = \frac{1}{2} \rho V_{avg}^2$ ニヨリ計算セリ但シ V ハ水ノ重量 ρ ハ門扉ノ面積ニシテ呎封度秒ヲ單位ニ取リテラトセリ

二 水槽ハ其幅ヲシテ鐵管ヲ配置セシムルニ足ル丈トシ水槽自身ノミノ容積ヲ考ヘス荷重ノ變化ニヨリ急激ニ要スル水量ニ對シテハ水路全部ニ存在スル者ノ内ヲ以テ所要ニ應セシム又本水路ノ使用水量ハ湖水ヲ經テ來ルヲ以テ水路ニ土砂ノ浸入スルコトヲ念頭ニ置カス隨テ水槽ハ土砂吐ノ効果ヲ有セシムルニ目的ヲ置カス

三 水壓鐵管ノ水槽ニ開ク處ハ急ニ過クルカ如キモ之カ爲ニ些ノ故障ヲ生スルニ至ラス然レトモ著者ハ鐵管ノ水槽ニ開ク部ニ於テハ鐵管口ヲゆるむうすニナスコトヲ得ストモ充分ニ緩ニ開カシムルヲ可ナリト信ス

四 鐵管支臺ノ計算ハ Kohan 氏ノ著書ニ依リタルモ鐵管中ヲ流ル、水ノ重量ハ本計算ニ於テハ大ナル資料トナリシカ故ニ特ニ之ヲ計算ニ加ヘタリ然レトモ遠心力ハ屈曲少ナキ本鐵管ニ於テ

ハ餘リニ大ナル資料ナリト考ヘサリシカ故ニ之ヲ計算ニ加ヘス安全率ヲ以テ覆ハシメタリ(元々
 此ノ資料ハ、
 一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、
 三十一、
 三十二、
 三十三、
 三十四、
 三十五、
 三十六、
 三十七、
 三十八、
 三十九、
 四十、
 四十一、
 四十二、
 四十三、
 四十四、
 四十五、
 四十六、
 四十七、
 四十八、
 四十九、
 五十、
 五十一、
 五十二、
 五十三、
 五十四、
 五十五、
 五十六、
 五十七、
 五十八、
 五十九、
 六十、
 六十一、
 六十二、
 六十三、
 六十四、
 六十五、
 六十六、
 六十七、
 六十八、
 六十九、
 七十、
 七十一、
 七十二、
 七十三、
 七十四、
 七十五、
 七十六、
 七十七、
 七十八、
 七十九、
 八十、
 八十一、
 八十二、
 八十三、
 八十四、
 八十五、
 八十六、
 八十七、
 八十八、
 八十九、
 九十、
 九十一、
 九十二、
 九十三、
 九十四、
 九十五、
 九十六、
 九十七、
 九十八、
 九十九、
 百、

猪苗代水力電気株式会社土木工事